



# Ten colors ~自分色~

令和7年5月8日 発行 NO.2

認定こども園にちなん十色

TEL (0859) -82-0626 FAX (0859) -82-0520

Mail address s 0310@town.nichinan.lg.jp



## 園小中一貫教育と今年度の目標

日南町は0歳から15歳までの一貫した教育を目指しており、「グランドデザイン」にわかりやすく図式化しています。一貫教育には「学び続ける力」「かかわりあう力」「ふるさとを愛する力」の3つの柱があり、こども園、小学校、中学校でそれぞれの目標を立てて取り組んでいます。3つの目標に沿った、令和7年度のこども園の目標を紹介します。



### 「学び続ける力」の目標

- ・まずはなんでもやってみようと**自己決定**する子。
- ・興味、関心のある環境の中で「やってみたい」を育む。

### 「かかわりあう力」の目標

- ・やってみて楽しかったことを自分の言葉や表現で伝える。
- ・**異年齢遊び**の中で、好きな友達とのかかわりを楽しむ。

### 「ふるさとを愛する力」の目標

- ・**地域に親しみ**、様々な出会いから認められ、自分を好きになる。
- ・異文化活動（英語遊び）から言葉、文化に興味を持つ。

## 未来を創る

教育や子育ての現場で課題となっている「教育格差」や「体験格差」に注目が集まっています。子どもの将来に向けた育ちに影響が出てくる**非認知能力**は、「体験」をすることによって育つと言われています。子どもたちが情報の多い社会の中で上手に考え、判断できる人間に育てるにはどうすればいいのか。

例えば...思いやりの心を育てたい、人間力に長けた人に育てたい、自分らしさを持ってほしい、学力の高い子に育てたい、といった土台には“体験の豊かさ”があります。

では、「体験」とは何を指すのでしょうか。「体験」の豊かさがどんな影響を及ぼすのでしょうか？。子育てで本当に大事なことを、子どもの生きる力をのばす5つの「体験」として以下のように、考えた方があります。

### ①自然体験 ②本物体験 ③没頭体験 ④失敗体験 ⑤成功体験

一口に「体験」と言っても様々な捉え方はあると思いますが、人間はそもそもどんなことが起きても、考えて、工夫して、見合った対応をしていく...という能力が備わっていたはずですが、でも、便利な文明によりその能力を失ってきているのかもしれない。今年度、皆さんと一緒に、こういった「体験」の視点に立って考え、子どもたちの**非認知能力**を高めていきましょう。